

将軍姫君様の嫁入り道具と甲冑体験

12月18日（月）、日本史Bの授業で鶴見大学文学部の小池教授による出張授業が行われました。普段の授業では決して味わえない貴重な体験でした。



講師の小池教授は徳川美術館で学芸員をされていました。お話をされている先生はとても楽しそうです。後ろには太刀が映っています。

←

太刀はしづりかですが、甲冑は本物です。

→



若武者の誕生です。意外と重くありませんでしたが、視界が狭く感じました。胴は薄い鉄でできているようですが、ざっくり穴があいていたりするものもあるそうです。先祖の武功として保存されたと考えられるそうです。

←